

令和3年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

調査結果の要旨 以下、()内は前年度 右は前年度との差

(1) 暴力行為の状況

①発生件数

・ 小学校	138件 (136件)	+ 2件
・ 中学校	62件 (36件)	+26件
・ 高等学校	31件 (33件)	- 2件
合 計	231件 (205件)	+26件

【暴力行為の内訳】

ア 「対教師暴力」

・ 小学校	25件 (24件)	+ 1件
・ 中学校	6件 (7件)	- 1件
・ 高等学校	2件 (3件)	- 1件
合 計	33件 (34件)	- 1件

イ 「生徒間暴力」

・ 小学校	80件 (86件)	- 6件
・ 中学校	36件 (23件)	+13件
・ 高等学校	22件 (22件)	± 0件
合 計	138件 (131件)	+ 7件

ウ 「対人暴力」

・ 小学校	2件 (1件)	+ 1件
・ 中学校	5件 (2件)	+ 3件
・ 高等学校	0件 (2件)	- 2件
合 計	7件 (5件)	+ 2件

エ 「器物損壊」

・ 小学校	31件 (25件)	+ 6件
・ 中学校	15件 (4件)	+11件
・ 高等学校	7件 (6件)	+ 1件
合 計	53件 (35件)	+18件

②発生した学校数

・ 小学校	63校 (58校)	+ 5校
・ 中学校	29校 (28校)	+ 1校
・ 高等学校	18校 (24校)	- 6校
合 計	110校 (110校)	± 0校

(2) いじめの状況

①認知件数

・ 小学校	2, 717件	(2, 326件)	+ 391件
・ 中学校	722件	(567件)	+ 155件
・ 高等学校	388件	(267件)	+ 121件
・ 特別支援学校	230件	(141件)	+ 89件
合 計	4, 057件	(3, 301件)	+ 756件

②認知学校数

・ 小学校	284校	(284校)	± 0校
・ 中学校	146校	(154校)	- 8校
・ 高等学校	74校	(76校)	- 2校
・ 特別支援学校	21校	(21校)	± 0校
合 計	525校	(535校)	-10校

③解消している（日常的に経過観察中）件数の割合

・ 小学校	76%	(80%)
・ 中学校	76%	(75%)
・ 高等学校	74%	(64%)
・ 特別支援学校	83%	(70%)
平 均	76%	(78%)

④いじめの発見のきっかけ（小・中・高・特支）〔認知件数に対する割合〕

・ アンケート調査	1, 667件	[41%]	(1, 346件 [41%])
・ 本人からの訴え	901件	[22%]	(758件 [23%])
・ 当該児童生徒（本人）の保護者からの訴え	763件	[19%]	(615件 [19%])

⑤いじめられた児童生徒の相談状況（小・中・高・特支）〔認知件数に対する割合〕※複数回答

・ 学級担任に相談	3, 200件	[79%]	(2, 649件 [80%])
・ 保護者や家族に相談	965件	[24%]	(859件 [26%])
・ 学級担任以外の教職員に相談	319件	[8%]	(247件 [7%])

⑥いじめの態様 〔認知件数に対する割合〕※複数回答

【小学校】

・ 冷やかしやからかい	1, 561件	[57%]	(1, 326件 [57%])
・ 軽い暴力	748件	[28%]	(565件 [24%])
・ 嫌なことをさせられる	418件	[15%]	(335件 [14%])

【中学校】

・ 冷やかしやからかい	494件	[68%]	(389件 [69%])
・ 軽い暴力	108件	[15%]	(75件 [13%])
・ パソコン等で誹謗・中傷	81件	[11%]	(62件 [11%])

【高等学校】

・ 冷やかしやからかい	238件	[61%]	(158件 [59%])
・ パソコン等で誹謗・中傷	80件	[21%]	(55件 [21%])
・ 仲間はずれ	52件	[13%]	(45件 [17%])

【特別支援学校】

- ・ 軽い暴力 91件〔40%〕（ 47件〔33%〕）
- ・ 冷やかしやからかい 67件〔29%〕（ 42件〔30%〕）
- ・ 強い暴力 10件〔4%〕（ 16件〔11%〕）

※いじめの態様のうち、パソコンや携帯電話等を使ったいじめ

- ・ 小学校 30件〔1%〕（ 25件〔1%〕）
 - ・ 中学校 81件〔11%〕（ 62件〔11%〕）
 - ・ 高等学校 80件〔21%〕（ 55件〔21%〕）
 - ・ 特別支援学校 2件〔1%〕（ 1件〔1%〕）
-
- 合 計 193件〔5%〕（ 143件〔4%〕）

⑦いじめの日常的な実態把握のための学校の取組の割合（ ）内は前年度調査

取 組	小学校	中学校	高等学校	特別支援
アンケート調査の実施	100% (100%)	100% (100%)	100% (100%)	92% (81%)
個別面談の実施	50% (56%)	80% (83%)	100% (100%)	62% (54%)
個人ノート等	31% (32%)	90% (94%)	15% (13%)	31% (35%)
家庭訪問	23% (23%)	38% (47%)	13% (13%)	19% (27%)

⑧いじめ防止対策推進法第12条に規定する「地方いじめ防止基本方針」を策定した自治体数

- ・ 市町村 35 (35)

⑨いじめ防止対策推進法第14条第1項に規定する「いじめ問題対策連絡協議会」を設置した自治体数

県	条例による設置ではないが、法の趣旨を踏まえた会議体	1 (1)
市町村	条例による設置	16 (16)
	条例による設置ではないが、法の趣旨を踏まえた会議体	8 (8)

⑩いじめ防止対策推進法及びいじめ防止基本方針に基づき、条例により「重大事態」の調査又は再調査を行うための機関を設置した自治体数

県	教育委員会の附属機関	1 (1)
	地方公共団体の長の附属機関	1 (1)
市町村	教育委員会の附属機関	21 (21)
	地方公共団体の長の附属機関	16 (16)

(3) 小・中学校の長期欠席の状況

①理由別長期欠席児童生徒数 ()内は昨年度の人数

※1年間に30日以上登校しなかった児童生徒の理由別の生徒数

※「新型コロナウイルスの感染回避」は、新型コロナウイルスの感染を回避するため、本人又は保護者の意思で出席しない者、及び医療的ケア児や基礎疾患児で登校すべきでない」と校長が判断した者

※「その他」は「病気」「経済的理由」「不登校」のいずれにも該当しないか、欠席理由が複数あり、主たる理由が特定できない者

	病気	経済的理由	不登校	不登校の内訳			新型コロナウイルスの感染回避	その他	合計
				うち90日以上欠席	うち出席日数10日以下	うち出席0日			
小学校	260 (170)	0 (0)	1284 (945)	588 (439)	106 (91)	37 (21)	478 (131)	254 (82)	2276 (1328)
中学校	197 (251)	0 (0)	2497 (1933)	1564 (1171)	318 (331)	96 (93)	206 (72)	162 (30)	3062 (2286)
計	457 (421)	0 (0)	3781 (2878)	2152 (1610)	424 (422)	133 (114)	684 (203)	416 (112)	5338 (3614)

②全児童生徒数に占める不登校児童生徒数の割合

- ・ 小学校 1.38% (0.99%)
- ・ 中学校 4.98% (3.85%)

※長欠児童生徒数の割合

- ・ 小学校 2.44% (1.40%)
- ・ 中学校 6.11% (4.55%)

③不登校の要因

※主たる要因1つを選択。

※左記に該当なし・・・本人や保護者と話して学校、家庭及び本人に係る状況に当てはまるものがない。

区分 学校種	学校に係る状況	家庭に係る状況	本人に係る状況	左記に該当なし
小学校	124	232	879	49
中学校	444	250	1712	91

④指導の結果登校できるようになった児童生徒数〔不登校児童生徒数に占める割合〕

- ・ 小学校 358人〔28%〕 (271人〔29%])
- ・ 中学校 680人〔27%〕 (570人〔29%])

⑤学校内外の専門家や機関等で相談・指導を受けた不登校児童生徒数

- 学校内
 - ・ スクールカウンセラー等 1,255人〔38%〕 (1,083人〔38%])
 - ・ 養護教諭による専門的な指導 604人〔19%〕 (545人〔19%])
- 学校外
 - ・ 教育支援センター(適応指導教室) 388人〔10%〕 (298人〔10%])
 - ・ 病院・診療所 378人〔10%〕 (298人〔10%])

⑥教育支援センター(適応指導教室)の状況

- ・ 38カ所(38カ所) ※市町村教育委員会設置

(4) 高等学校の長期欠席の状況

①理由別長期欠席生徒数 ()内は昨年度の人数

※1年間に30日以上登校しなかった生徒の理由別の生徒数

※「新型コロナウイルスの感染回避」は、新型コロナウイルスの感染を回避するため、本人又は保護者の意思で出席しない者、及び医療的ケア児や基礎疾患児で登校すべきでない」と校長が判断した者

※「その他」は「病気」「経済的理由」「不登校」のいずれにも該当しないか、欠席理由が複数あり、主たる理由が特定できない者

	病気	経済的理由	不登校	不登校の内訳			新型コロナウイルスの感染回避	その他	合計
				うち90日以上欠席	うち出席日数10日以下				
					うち出席0日	うち出席1日～9日			
高等学校	170 (148)	2 (1)	682 (556)	125 (138)	18 (24)	9 (2)	10 (118)	837 (110)	1701 (933)

②全生徒数に占める不登校生徒数の割合

- ・ 高等学校 1.79% (1.41%)

③不登校の要因

※主たる要因1つを選択。

※左記に該当なし・・・本人や保護者と話して学校、家庭及び本人に係る状況に当てはまるものがない。

学校種	学校に係る状況	家庭に係る状況	本人に係る状況	左記に該当なし
高等学校	224	36	402	20

④指導の結果登校できるようになった生徒数〔不登校生徒数に占める割合〕

288人〔42%〕 (286人〔51%〕)

⑤学校内外の専門家や機関等で相談・指導を受けた不登校生徒数

- 学校内 483人〔71%〕 (343人〔62%〕)
 - ・ スクールカウンセラー等 231人〔34%〕 (200人〔36%〕)
 - ・ 養護教諭による専門的な指導 151人〔22%〕 (126人〔23%〕)
- 学校外 140人〔21%〕 (123人〔22%〕)
 - ・ 病院、診療所

(5) 中途退学等の状況

①中途退学者数 576人 (589人)

②在籍者に占める割合 1.5% (1.5%)

③中途退学の事由

- ・ 学校生活・学業不適応 194人〔34%〕 (198人〔34%〕)
- ・ 進路変更 177人〔31%〕 (170人〔29%〕)
- ・ 経済的理由 2人〔0.3%〕 (2人〔0.3%〕)